

【件名】	補助第261号線（神明）道路予備修正設計及び一般構造物予備修正設計	【事務所名】	第六建設事務所
【施行場所】	足立区神明二丁目地内から同区六木四丁目地内	【受託者名】	株式会社高島テクノロジーセンター東京支店
【工期】	令和3年11月22日から令和4年11月25日まで	【主たる技術者名】	主任技術者 一橋 克紀

【委託概要】

本委託は、補助第261号線（神明）における道路及び一般構造物予備修正設計を実施したものである。

【表彰理由】（※発注者側評価）

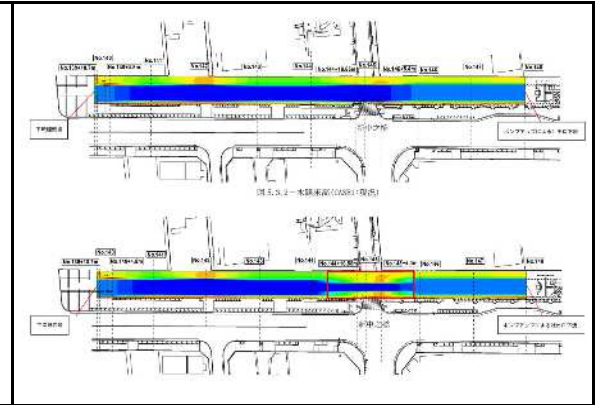
補助第261号線（神明）と交差する葛西用水親水水路は、市街地内の貴重な水辺空間であり、憩いの場として広く区民に親しまれている。事業に当たっては、適正な流下流量を確保するなど、良好な水辺環境の維持が不可欠である。

受託者は、現場の条件や管理者の求める検討条件を整理したうえで、率先して水路の特性を考慮した解析手法（二次元解析）を提案し、実施した。さらに、占用条件や交通への影響を考慮した施工計画が盛り込まれた協議資料が取りまとめられた。これらの取組みにより、施設管理者との円滑な協議、了承を得ることに大きく貢献した。

総じて受託者は、委託遂行段階での指示事項や変更事項に柔軟かつ迅速に対応するとともに、高い技術力と調整能力を十分に発揮し、積極的に業務に取り組んだ。



葛西用水親水水路



二次元解析（受託者提案）

【備考】

発注者からの指示に加え、沿道の土地利用を詳細に把握したうえで、歩行者の利用形態を踏まえた信号設置の計画案を作成し、次期設計において速やかに交通管理者と協議できるよう資料を取りまとめた。

検査時において、成果品が分かりやすく整理されており、説明も的確かつ論理的であったことから、高評価であった。



現場状況が分かる丁寧な資料の作成



現地状況を踏まえた信号交差点の提案